

一般質問



災害時の体制について ～物と経験の備蓄～



会派 きずな ● 奥村 幹郎 議員

災害時における湖南市の備蓄品について

水・食糧

問 飲料水(ペットボトル)を1万6千本、アルファ化米、ビスケット、シチューなど食料を3万食、備蓄しております。

ベッド・布団等

答 段ボールベッド・布団・間仕切り等は備蓄スペース等の関係から、災害応援協定を締結しております企業様等から提供していただく物資を想定しております。

トイレ

答 仮設トイレ10基、マシホールトイレ26基、簡易トイレ100個などを備蓄中ですが、令和7年度から増強していきたいです。

その他の生活用品

答 液体歯磨き2000個、生理用品1100個、乳児用紙オムツ3700枚、成人用紙オムツ200枚等を備

蓄中です。

広報について

答 大規模災害の場合備蓄品だけでは供給困難であるため、家庭内備蓄について、その重要性について広報いたします。特に最近の災害からトイレが使用できない現状が課題となっていることから、簡易トイレや携帯トイレの備蓄についても啓発をしております。

市民の生き抜く力の醸成について

答 基本は「自助」でありますが、「共助」の必要性の認識をいただくことが大変重要であり、特に事前の避難行動がとれない地震災害におきましては、区・自治会・地域まちづくり協議会等による「共助」を進めております。

その他、経験・体験

答 アウトドア用品などを使った防災キャンプについて質問しました。



安心・安全な給食を！ SDGs推進、石部駅



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

オーガニック給食から広がるSDGsの可能性と段階的導入は

問 地域内循環は環境保全、健康面、食育効果にもつながるが、導入には、価格や流通量の状況把握が必要です。
給食の配送時間は。

3歳以上	給食センターを10時出発
石部保育園	10時15分
平松こども園	10時30分
岩根こども園	10時10分
下田こども園	10時25分

問 生ごみ減量化・資源化

生ごみ処理機の購入補助	
6年度1月末	20台
令和5年度	23台
令和4年度	22台
令和3年度	21台

生ごみを別で回収し堆肥化する取り組みは、対応する施設やシステムの構築等の課題がある。

問 省エネ家電普及事業は

令和6年度の購入補助		
エアコン	464件	1,936万円
冷蔵庫・冷凍庫	209件	964万円
合計	673件	2,900万円

西庁舎周辺整備事業(案)の決定事項範囲とスケジュールは

問 今後の議論材料として示したもので決定したものではなく、令和7年度からおおむね3年をかけて、市民の皆さまのご意見を聴きながら方針を検討します。

問 県道長寿寺本堂線の右折レーンについて。

答 西庁舎交差点改良が早く実現されるよう今後も県に要望します。

問 石部駅周辺整備のスケジュールについて

答 北側広場は、今年8月完成を目標。令和7年度中に都市再生整備計画に係る国の事業採択を得て、令和8年度から5か年の事業期間で南側広場を中心とした再整備をします。

問 駅南口のロータリーと周辺道路について

答 ロータリーは一方通行で整備する計画。車両用防護柵や歩車道境界ブロックを設置し安全対策を講じます。